

令和8年(2026年)8月 青果部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	2026年8月 数 量 (トン)	2026年8月 平均単価 (円)	前年同月比 数 量	前年同月比 平均単価
1	野 菜	人 参	北海道産中心の入荷。 数量は増加、平均単価はかなり低く推移しました。	684	106	117%	59%
2		キャベツ	群馬県産が中心の入荷。 数量はかなり減少、平均単価はかなり高く推移しました。	497	117	79%	133%
3		トマト	北海道中心の入荷。 数量はやや増加、平均単価はやや低く推移しました。	441	449	103%	91%
4		な す	群馬県産・茨城県産中心の入荷。 数量はやや増加、平均単価は昨年並みに推移しました。	126	348	105%	102%
5		たまねぎ	北海道中心の入荷。 数量はかなり増加、平均単価はやや低く推移しました。	531	113	123%	92%
6	果 実	西 瓜	山形県産・神奈川県産中心の入荷。 数量は増加、平均単価はやや低く推移しました。	390	223	112%	90%
7		も も	福島県産・山形県産中心の入荷。 数量はやや減少、平均単価はかなり低く推移しました。	213	542	97%	79%
8		な し	千葉県産・茨城県産・栃木県産中心の入荷。数量はかなり減少、平均単価は低く推移しました。	162	452	55%	83%

【増減基準】

- ①並み、横ばい:(+)-0~2%
- ②やや増加(減少):(+) 3~10%
- ③増加(減少):(+)11~20%
- ④かなり増加(減少):(+)21~50%
- ⑤大幅に増加(減少):(+)51%以上